第75回

全国植樹祭

埼玉 2025

人・森・川　つなげ未来へ　彩の国

大会プログラム

開催日

令和7年 5/25(日)

主会場

秩父ミューズパーク
（秩父市、小鹿野町）

主催

公益社団法人
国土緑化推進機構
National Land Afforestation Promotion Organization

彩の国
埼玉県

目次

式典スケジュール …… 2
開催概要 …… 3
式典会場 …… 5
植樹会場 …… 7
サテライト会場 …… 8
植樹行事 …… 9
式典紹介 …… 12
大会宣言 …… 16
感謝状・記念切手贈呈 …… 17
令和７年用　国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール …… 18
令和６年度　緑化功労者 …… 19
令和６年度　全日本学校関係緑化コンクール …… 20
埼玉県緑化関係表彰 …… 21
おもてなし広場 …… 23
第75回全国植樹祭　大会弁当 …… 25
記念事業・関連事業 …… 26
協賛企業 …… 29
会場全体図 …… 裏表紙

【表紙写真】
①西川林業地の人工林
②苗木のスクールステイ
③狭山茶の茶畑
④埼玉ブランドのいちご「あまりん」
⑤埼玉ブランドの梨「彩玉（さいぎょく）」
⑥こうのす川幅うどん
⑦小江戸川越のシンボル 時の鐘
⑧ユネスコ無形文化遺産 秩父夜祭
⑨秩父ミューズパークからの展望
⑩岩槻のひな人形
⑪国の名勝・天然記念物 長瀞渓谷
⑫日本の公園の父 本多静六博士
⑬三富新田の「地割」

歓迎の挨拶

埼玉県知事
大野元裕

本日、第75回全国植樹祭を多くの御支援、御協力の下、盛大に開催できますことに深く感謝申し上げますとともに、全国各地から御出席いただきます約3,500人の招待者の皆様を心から歓迎いたします。

第75回全国植樹祭では、「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」を大会テーマに、豊かな川で繋がる山村と都市が、協力して森林・みどりを守り育て、元気な姿で未来のこどもたちへ繋いでいくとともに、埼玉県の豊かな自然や歴史・文化等の魅力を全国へ発信いたします。

また、埼玉県内の人工林はその８割が利用可能な時期を迎えており、今後、充実した森林資源の「伐って・使って、植えて、育てる」という循環利用を進めて、適切に管理をしていくことが重要になります。大会を通じて、木材製品を積極的に使っていただくなど、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹（かつじゅ）」を推進し、埼玉県の多彩な森林を次世代へと繋げていくことを示す有意義な大会といたします。

第75回全国植樹祭の開催に当たり、御協力、御尽力いただいた関係者をはじめ、大会の趣旨に御賛同いただき、御支援、御協力いただいた全ての皆様に改めて厚く御礼を申し上げ、歓迎の挨拶とさせていただきます。

式典スケジュール

プロローグ	13:05～14:00
歓迎のあいさつ	秩父市長
大会概要、埼玉の森林・林業紹介	
プロローグアトラクション	【気づき】人・森・川　つながる彩の国
感謝状の贈呈	「大会テーマ」、「シンボルマーク」、「大会ポスター原画」作者へ 感謝状贈呈
記念切手の贈呈	国土緑化運動記念切手贈呈
記念式典	**14:00～15:00**
天皇皇后両陛下御到着	御先導：埼玉県知事 お出迎え：大会会長、（公社）国土緑化推進機構理事長
開会のことば	（公社）国土緑化推進機構副理事長
三旗掲揚・国歌独唱	緑の少年団、日本ボーイスカウト埼玉県連盟、 （一社）ガールスカウト埼玉県連盟、富田千種
主催者あいさつ	大会会長、埼玉県知事
天皇陛下のおことば	
表彰	緑化功労者等への表彰
苗木の贈呈	緑の少年団から、農林水産大臣、環境大臣へ苗木の贈呈
天皇皇后両陛下 お手植え・お手播き 代表者記念植樹	御先導：（公社）国土緑化推進機構理事長、埼玉県知事 介添え：緑の少年団
大会テーマの表現	【約束】ここから未来へ　つなげる彩の国
大会宣言	（公社）国土緑化推進機構理事長 埼玉県立秩父農工科学高等学校グリーンアクティビティクラブ
リレーセレモニー	次期開催県（愛媛県）へ木製地球儀の引継ぎ
閉会のことば	埼玉県議会議長
天皇皇后両陛下御出発	御先導：埼玉県知事
エピローグ	**15:00～15:15**
感謝のあいさつ	小鹿野町長
エピローグアトラクション	【ハーモニー】誓いと行動　奏でる彩の国

開催概要

開催理念

適切な森林の整備と森林資源の循環利用を推進し、
森林の持つ多面的機能を持続的に発揮することで、
森林・水・木材と私たちの暮らしや産業との結び付きを深め大切にしていきます。

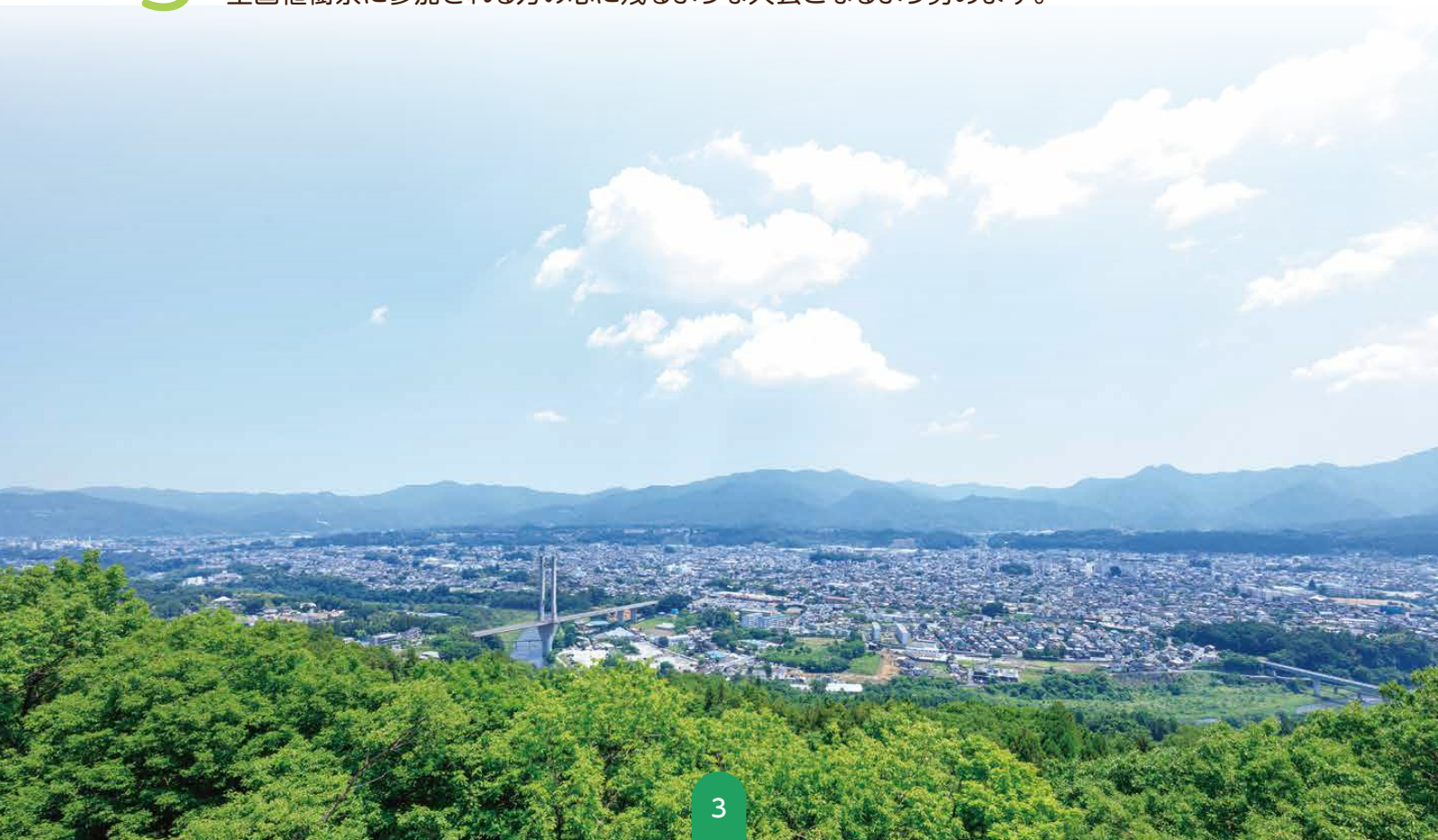
豊かな川で繋がる山村と都市が、
協力して森林・みどりを共有の財産として守り育て、
元気な姿で未来の子供たちへ繋いでいきます。

埼玉県の特色を活かした大会の基本方針

1 全国植樹祭の開催を契機として、
豊かなみどりを県民全体で次の世代に引き継ぐという機運を高めて、
緑化運動と森林資源の循環利用を推進し、ＳＤＧｓにも繋がる機会となる大会にします。

2 埼玉県の豊かな自然や
歴史・文化等の魅力を全国に向けて発信します。

3 県民全体で「おもてなしの心」でお迎えし、
全国植樹祭に参加される方の心に残るような大会となるよう努めます。



主会場 秩父ミューズパーク（秩父市、小鹿野町）

サテライト会場 エミテラス所沢（所沢市）、深谷テラスパーク（深谷市）、モラージュ菖蒲（久喜市）

1年前記念イベント イオンレイクタウン（越谷市）

200日前記念イベント 埼玉県庁（さいたま市）

100日前記念イベント ウニクス秩父シネマ棟北側特設会場（秩父市）

式典会場

式典会場

秩父ミューズパーク

秩父市と小鹿野町にまたがる豊かな自然環境に恵まれた長尾根丘陵に位置し、音楽堂や野外ステージ、ミューズの泉、大庭園などの芸術・文化施設、多彩なスポーツ施設があり、四季折々の自然とともに楽しめる公園です。

お野立所（のだてしょ）

- 木組みで構成された屋根は、秩父地域の連なる山々を表現するなど、会場周辺の景観と調和したデザインとなっています。
  また、羽ばたく鳥も表現しており、人・森・川をつないだ埼玉県が未来へ飛翔する思いが込められています。
- 秩父地域の山々から伐り出された木材を使用しています。

木製品

- 会場のベンチとプランターカバーは、秩父地域のスギを使用し製作しました。
- お種入れとおしぼり受けは、昭和34年の第10回大会の際に寄居町金尾山において植樹されたヒノキを使用し、県内の障害者就労施設にて製作いただきました。

ベンチ

プランターカバー

お種入れ

おしぼり受け

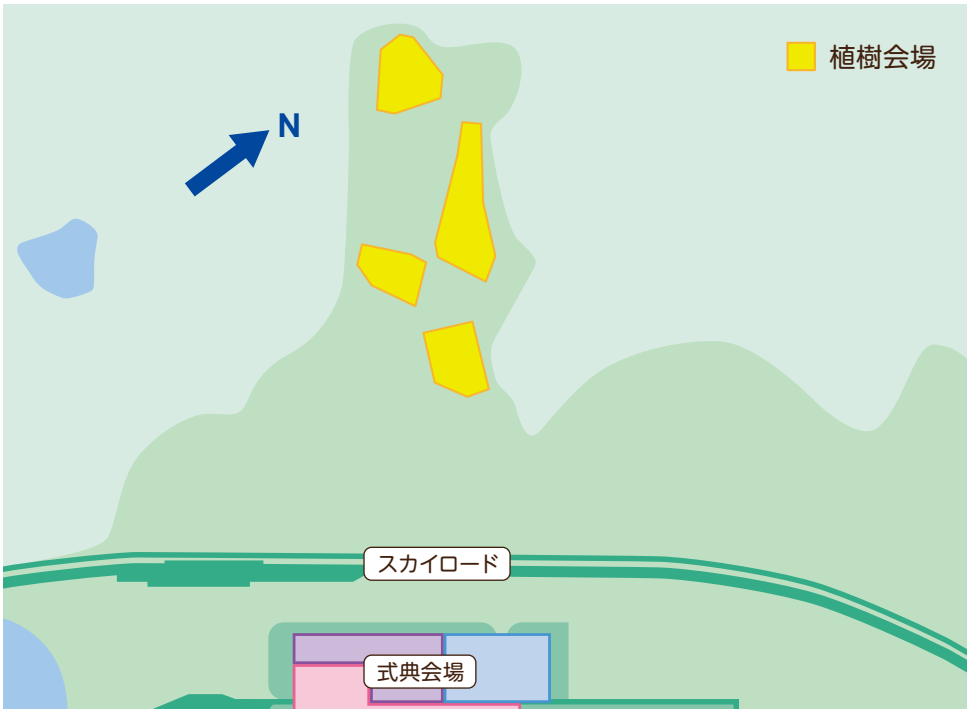
飾花

- 会場のプランター飾花は、県内で生産が盛んなカーネーションをはじめとする花き7種類を使用し、会場の雰囲気を引き立てるよう配置しています。
- お野立所周辺のプランター飾花は、埼玉県農業大学校の学生や県内農業高校の生徒が育成したペチュニアとマリーゴールドを配置し、会場に彩りを添えています。
- お野立所の両脇を彩るフラワーアレンジメントは、県内農業高校の生徒が県のブランド推進品目であるユリを基調に制作しました。

植樹会場

秩父ミューズパーク

- 県内外からの招待者が、1人1本以上の記念植樹を行います。
- 招待者は大会当日の式典前に植樹を行います。
- 埼玉県の気候風土に適した樹木を植樹します。
- 苗木のスクールステイにより、子供たちが育てた苗木も使用します。



現状

将来イメージ

招待者記念植樹樹種

アラカシ、シラカシ、スダジイ、アカシデ、イタヤカエデ、イロハモミジ、ケヤキ、コナラ、クヌギ、エゴノキ、ヤマザクラ、ヤマツツジ、ヤマボウシ　等　　約3,500本

サテライト会場

多くの県民の方に第75回全国植樹祭を身近に感じていただくため、県内3か所にサテライト会場を設置し、式典の放映や各種出展ブースを設置します。

エミテラス所沢

ステージイベント

●武術太極拳演武

NPO法人太極拳友好協会（TFA）長拳隊

●NPO法人埼玉ハンノウ大学
「森と音楽のひろば」

• 親子で楽しむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」

ロストック娘☆

• マリンバとピアノのコンサート

森本志歩さん

中ノ森めぐみさん

森林・林業の展示・販売・体験

• **木工ワークショップ**
アクセサリーづくり、キーホルダーづくり、箸づくり、コマづくり　等

• **県産木製品等の展示、販売**
おもちゃ、雑貨　等

深谷テラスパーク

ステージイベント

●和太鼓演奏

万葉の里太鼓スポーツ少年団

●ふっかちゃん
スペシャルイベント

©深谷市

●書道パフォーマンス

深谷書道ガルボイズ

森林・林業の展示・販売・体験

• **木工ワークショップ**
ウェルカムプレートづくり、招き猫づくり　等

• **木材伐り体験**

• **県産木製品等の展示、販売**
割り箸、おもちゃ、雑貨　等

• **アウトドア体験**

• **飲食ブース、農産物の販売**

モラージュ菖蒲

ステージイベント

●ヴァイオリンとピアノのコンサート

江副麻琴さん

町田育弥さん

●合唱コンサート

熊谷少年少女合唱団

森林・林業の展示・販売・体験

• **木工ワークショップ**
焼印体験、木製小箱づくり、木のパズルづくり　等

• **県産木製品等の展示、販売**
おもちゃ、雑貨　等

植樹行事

お手植え

- 天皇皇后両陛下に、お手植えを賜ります。
- お手植えされた記念樹は、第75回全国植樹祭の開催を記念し、豊かな森林づくりのシンボルとして大切に管理・育成していきます。

天皇陛下お手植え樹種（３種）

ケヤキ

- 県内に自生し、屋敷林や学校、社寺などに植えられており、県の木として県民に広く親しまれています。

スギ（少花粉）

- 県内人工林の６割以上を占め、次世代においても本県の林業を担う主要な樹種です。
- 第10回大会（昭和34年）で昭和天皇がお手播きされました。

トチノキ

- 県西部の山地に広く自生し、都市部では街路樹として利用されています。
- 秩父地域では、実や葉を使った「栃もち」や「つとっこ」などの伝統食が残されています。

皇后陛下お手植え樹種（３種）

ヒノキ（少花粉）

- スギと並び次世代においても本県の林業を担う主要な樹種です。
- 第10回大会（昭和34年）で昭和天皇香淳皇后両陛下がお手植えされ、香淳皇后がお手播きされました。

コナラ

- 武蔵野の面影を残す平地林や里山を構成する代表的な樹種です。
- 三富地域の平地林では、江戸時代から落ち葉を使った循環型農業が営まれ、「武蔵野の落ち葉堆肥農法」は世界農業遺産に認定されました。

ヤマザクラ

- 野生サクラの代表的な樹種で、式典会場のある秩父地域などの山地や里山に自生しており、県民にも広く親しまれています。

お手播き

- 天皇皇后両陛下に、お手播きを賜ります。
- お手播きされた種子から養成した苗木は、埼玉県が管理・育成し、県内の公共施設等に「記念樹」として配布します。

天皇陛下お手播き樹種（２種）

ヒノキ（少花粉）

アカシデ

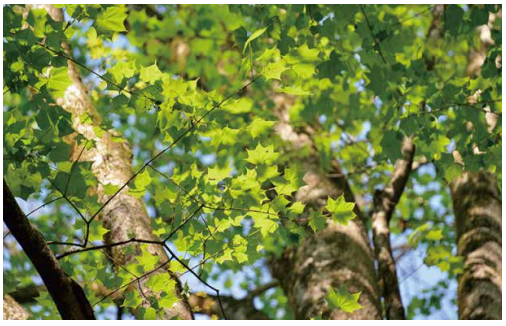
- コナラと並び本県の里山・平地林を構成する主要な樹種で、盆栽や庭木としても利用されています。
- 若葉は赤色で目立ち、花（果）穂の垂れ下がる様子がしめ縄に飾る四手（しで）に似ていることから、この名が付けられたと言われています。

皇后陛下お手播き樹種（２種）

スギ（少花粉）

イタヤカエデ

- 県内の山地に自生し大木になるカエデの樹種です。
- 本県は全国的にもカエデの種類が豊富であることから、カエデの樹液を利用した菓子作りや清涼飲料の開発など、新たな森林資源の活用に取り組んでいます。



代表者記念植樹

- 特別招待者の代表は、天皇皇后両陛下の２本目のお手植えと同時に記念植樹を行います。
- 場所は、特別招待者席前で行います。
- 代表者記念植樹の樹種は、天皇皇后両陛下がお手植えされる樹種と同じです。

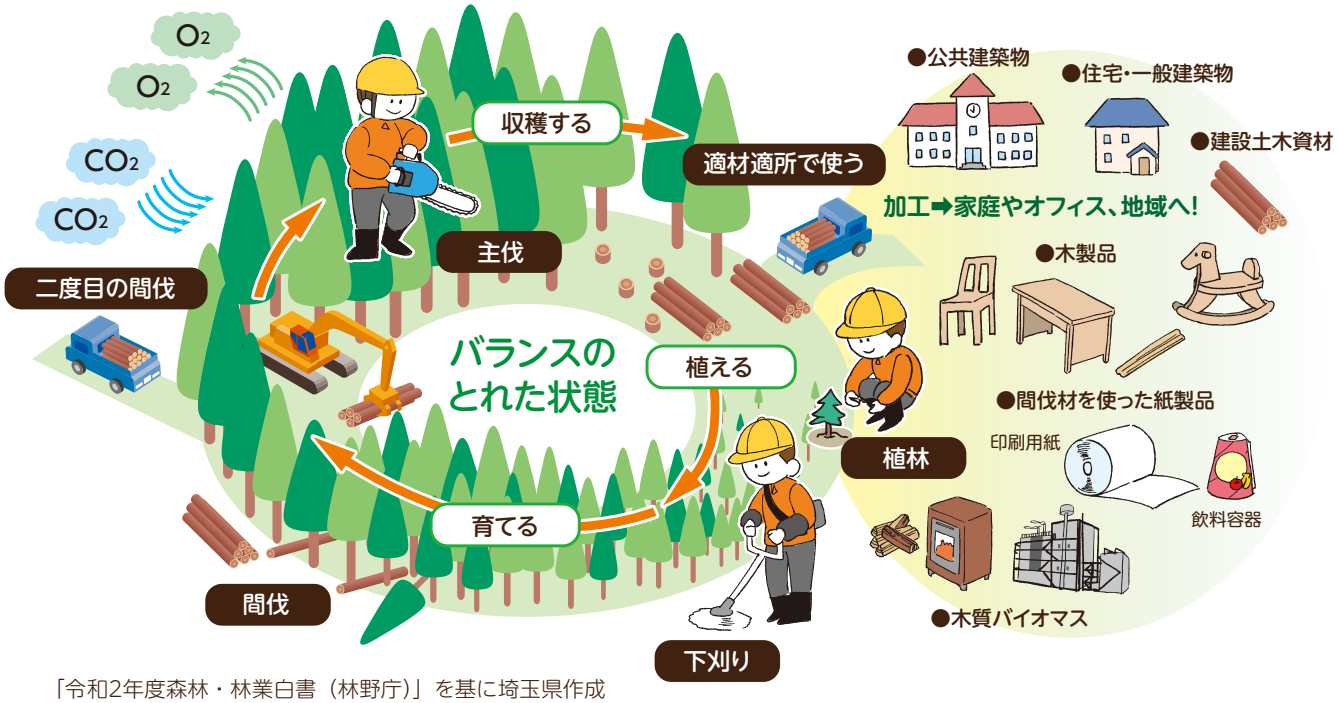
「活樹（かつじゅ）」とは

～私たちは「活樹」を進めていきます！～

日本の国土は約3分の2が森林で覆われており、現在、その森林資源は本格的な利用期を迎えています。埼玉県においても、森林の蓄積量は、昭和25年の840万㎥から令和４年度には3,304万㎥へと約４倍に増加しており、木を植えて森を育てる時代から成長した木を活用する時代へと移り変わったといえます。その一方で、日本の木材自給率は43%と使われた木材の半分にも達しておらず、充実する森林資源の有効活用が課題となっています。

森林は、木材生産のほか、水害や山地災害の防止、多様な生物が生息する豊かな生態系の保全、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防ぐなど、社会を守るための様々な役割を果たしています。そして、健全な森林を育てるには、「伐って・使って、植えて、育てる」という持続的なサイクルを回していくことがとても大切です。

そのためにも、私たち一人一人が木材を積極的に利用していく「活樹」に取り組むことが重要です。



「令和2年度森林・林業白書（林野庁）」を基に埼玉県作成

式典紹介

式典演出の概要

3つのアトラクションを通して、大会テーマ「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」を多くの県民参加で、ストーリー性豊かに表現します。
森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹（かつじゅ）」の重要性を埼玉から全国に発信し、これからも輝く未来を実現することを参加者全員で誓う演出とします。

アトラクションナビゲーター

林家たい平さん

天皇皇后両陛下の御臨席のもと開催される全国植樹祭が、大切なふるさとである秩父で行われること、そしてこの素晴らしい舞台に出演できることをとても光栄に思います。
今回の大会のテーマは、「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」です。元気な森林を次世代につなぐお手伝いができるよう、精一杯そして明るく元気に務めさせていただきます。

朝日奈央さん

このたび、生まれ育った埼玉県で66年ぶりに開催される第75回全国植樹祭に出演させていただくことになりました。
木を植え、育て、伐って使い、新たに植えて育てる。森を守っていくには、この循環が必要なのだそうです。
大会を通じて私自身も、みなさんと一緒に森林やみどりについて多くを学び、木を使うことの大切さを伝えていきたいと思います。

大会テーマソング制作

吉澤嘉代子さん

大会テーマソング：「メモリー」
作詞・作曲：吉澤嘉代子

大会テーマソングに込めた思い

生まれ育った埼玉を舞台に、埼玉の象徴である欅（けやき）、白小鳩（しらこばと）、桜草（さくらそう）、緑小灰蝶（みどりしじみ）をちりばめつつ、私の個人的な憧憬を封じこめました。

プロローグアトラクション

気づき　～人・森・川　つながる彩の国～

**埼玉県の豊かな自然や文化、森林・林業を紹介しながら、
埼玉県における「人・森・川のつながり」にフォーカスし、
県民パフォーマンスを交えて表現します。**

- 林家たい平師匠によるふるさと秩父の思い出語りを呼び水に、みんなの胸にそれぞれの森林の思い出が絵日記のごとく浮かびます。
- 森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」の必要性を紐解きます。
- 「山林の噺」として、光あふれる秩父の山林を保つ人たちとの出会いと、そのふもとで育まれてきた暮らしと文化の輝きを、映像、ダンス、伝統芸能を交えて描きます。
- 「平地林の噺」として、里の暮らしと共存してきた武蔵野の森林の特徴を学ぶとともに懐かしい情景を文豪や本多静六氏の目を通して描きます。
- プロローグアトラクションの各シーンで登場した「森」や「人」等のパフォーマーが、「川」を仲立ちとしてつながり、その様を音楽とパフォーマンスで表現します。

記念式典

天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播き、緑化功労者等の各種表彰、苗木の贈呈、大会宣言、次期開催県へのリレーセレモニー等を実施します。

お手植え

お手播き

各種表彰

苗木の贈呈

リレーセレモニー

大会テーマの表現

約束　**～ここから未来へ　つなげる彩の国～**

森林の多面的機能に注目しながら、
県民の活動が未来へとつながっていくことにフォーカスし、
大会テーマをわかりやすく表現。
森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」を推進し、
埼玉県の多彩な森林を次世代へとつなげていくことを誓い、全国へ発信します。

- 朝日奈央さんのナビゲートで、日本で最初の林学博士「本多静六氏」を紹介。
- オリジナル楽曲にのって、彩の国をめぐる「水の環」と彩の国に広がる「森の環」が水の循環と森の関わりをダンスで表現します。
- 森林の多面的機能を紹介し、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」の重要性を訴えます。
- 水の環、森の環、人の環、3つの環が絡み合う中、「伐って」「使って」「植えて」「育てる」サイクルに深く関わる林業・木材産業関係者の決意表明が行われます。
- 音楽隊がオリジナル楽曲を演奏する中、水の環と森の環は輪舞し、人の環はそれらに寄り添います。本多静六博士の思いと、県民の決意を融合させた歌詞を歌い上げ、大会テーマを感動的に表現します。

本多静六博士

エピローグアトラクション

ハーモニー　～誓いと行動　奏でる彩の国～

森林を次世代へとつなぐ誓いを、全国からの参加者と共有し、
未来へとむかうフィナーレです。

- ナビゲーターの林家たい平さんと朝日奈央さんと一緒に式典を振り返ります。
- 「活樹」の推進について、埼玉からメッセージを発信し、改めて訴えます。
- 全ての出演者が登場するとともに、吉澤嘉代子さんが大会テーマソングを歌唱し、感動のフィナーレを迎えます。

本多静六博士

本多静六博士は、慶応2（1866）年、現在の埼玉県久喜市（旧菖蒲町）に生まれました。

明治32（1899）年に日本で初めて林学博士の学位を取得し、東京帝国大学農学部（東京大学農学部の前身）の教授として、明治・大正・昭和時代にかけて、日本を代表する林学の専門家として活躍しました。

日本の造園学の基礎を築いたことでも知られており、全国各地の公園の設計を手がけ、国立公園の創設にも尽力したことから、「日本の公園の父」と呼ばれています。明治神宮の森の造営、日比谷公園、大宮公園等全国各地の都市公園の設計を手がけるなど、数多くの功績を残しています。

博士は、農業を手伝いながら勉強し、17歳で東京山林学校（東京大学農学部の前身）に入学しました。努力さえすれば必ず成功すると固く信じ、一心不乱に勉強に励み、ドイツに留学します。帰国すると、母校で造林学と林政学の講座を担当し、以後35年間学生の教育と研究に当たりました。

本多大造林学の編さんや熱帯林業に関する研究、造園学・庭園学等の400巻以上に及ぶ著書の刊行、保安林の創設についての尽力、造園事業等の業績を残したほか、郷土埼玉のためにも力を注ぎ、埼玉県が水力・山林・石灰岩の資源に恵まれていることに注目し、発電事業やセメント会社の設立等にも力をつくして、学問、実業ともに数多くの実績を収めています。

大宮公園

出演者紹介

項目		出演者／団体名
総合司会		・堀尾正明
式典進行役		・埼玉県立浦和第一女子高等学校 ・埼玉県立川越女子高等学校
手話通訳・要約筆記		・埼玉聴覚障害者情報センター
式典アシスタント		・埼玉県立小鹿野高等学校 ・埼玉県立秩父高等学校 ・埼玉県立秩父農工科学高等学校 ・埼玉県立皆野高等学校
式典音楽隊（吹奏楽）		・埼玉県立上尾高等学校　・埼玉県立朝霞高等学校 ・埼玉県立伊奈学園総合高等学校 ・埼玉県立浦和第一女子高等学校 ・埼玉県立大宮光陵高等学校 ・さいたま市立大宮国際中等教育学校 ・埼玉県立大宮南高等学校　・埼玉県立川口高等学校 ・埼玉県立川口北高等学校　・埼玉県立久喜高等学校 ・埼玉県立越谷南高等学校 ・学校法人佐藤栄学園栄北高等学校 ・学校法人佐藤栄学園栄東高等学校 ・埼玉県立秩父高等学校　・埼玉県立滑川総合高等学校 ・埼玉県立不動岡高等学校 ・学校法人小林学園本庄東高等学校 ・埼玉県立松伏高等学校
式典音楽隊（合唱）		・埼玉県立伊奈学園総合高等学校 ・埼玉県立浦和高等学校 ・埼玉県立浦和第一女子高等学校 ・埼玉県立大宮高等学校 ・埼玉県立川越高等学校 ・埼玉県立松山女子高等学校
式典 出演者	介添え 三旗掲揚 苗木の贈呈 大会宣言	・緑の少年団 ・日本ボーイスカウト埼玉県連盟 ・（一社）ガールスカウト埼玉県連盟 ・埼玉県立秩父農工科学高等学校グリーンアクティビティクラブ
	プロローグ アトラクション 大会テーマの表現 エピローグ アトラクション	●ナビゲーター　林家たい平、朝日奈央 ●ダンス ・学校法人大妻学院大妻嵐山高等学校 ・埼玉県立芸術総合高等学校 ・学校法人佐藤栄学園埼玉栄高等学校 ・学校法人佐藤栄学園栄北高等学校 ・窪内絹子&YOKOモダン・バレエスタジオ ・文月玲バレエスタジオ ・マヤバレエスタジオ ・モダンバレエＡＭ ・緑の少年団 ●子役　竹田翔汰、福島葵、松野晃士、渡辺心優 ●森の達人　秩父広域森林組合　森田大輝（映像出演） ●伝統芸能　秩父屋台囃子保存会 ●声楽家　原田勇雅 ●ヴァイオリン演奏　桑原香矢 ●専門家　犬井正 ●和太鼓演奏　学校法人越生学園武蔵越生高等学校 ●国歌独唱　富田千種 ●メッセージ発信者 ・秩父広域森林組合　渡邊夕里花　・㈱ウッディーコイケ　大和田和弥 ●大会テーマソング歌唱　吉澤嘉代子

大会宣言

第75回全国植樹祭は、埼玉県の秩父ミューズパークを式典会場として開催され、「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」が大会テーマとして掲げられた。

森林の恩恵や、先人たちの努力により豊富な森林資源が育まれたことに深く感謝するとともに、その資源の利活用を促進し、健全で豊かな森林を未来に引き継いでいくため、次のことに重点を置いて、緑化運動の更なる展開を図ることを宣言する。

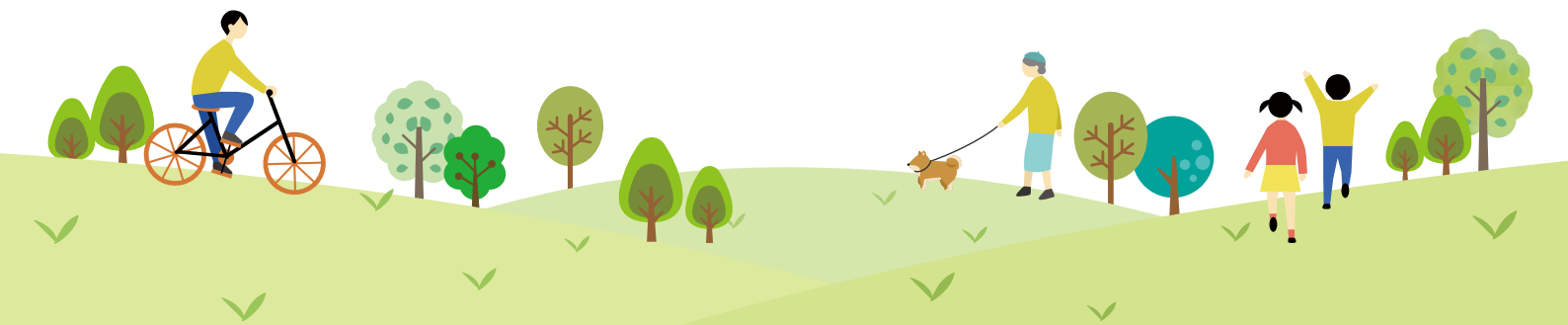
一　私たちは、森林が持つ多面的な機能と、SDGsやカーボンニュートラルに果たす役割について、社会全体で共有し、森林を守り育てる取組を進めます。

一　私たちは、森林を活かし健全な形で未来に引き継ぐため、暮らしの中で木材の積極的な利活用を図り、森林資源の循環利用を促進する「活樹」を推進します。

一　私たちは、森林・林業・木材産業に関する知識と技術の習得に一層努め、私たちの住む地域の未来を切り拓きます。

令和7年5月25日

第75回全国植樹祭



感謝状・記念切手贈呈

大会テーマ

全国から応募があった2,000点の作品の中から、選定しました。

人・森・川　つなげ未来へ　彩の国

作　　者　塚本（つかもと）　美幸（みゆき）さん（埼玉県川越市）
選定理由　山村や都市など県に暮らす「人」が、植樹によって「森」を育み、森林から流れ出る「川」によって人々の生活が潤される営みを「未来」の子供たちにつないでいこうという強い思いが込められており、開催理念が見事に表現された作品となっています。

シンボルマーク

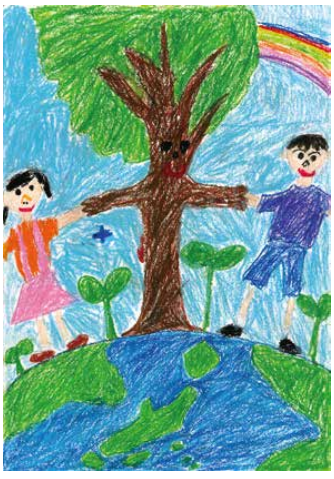
全国から応募があった664点の作品の中から、選定しました。

作　　者　石附（いしづき）　秋彦（あきひこ）さん（東京都）
選定理由　埼玉県のマスコット「コバトン」と「さいたまっち」が、大きく力強く配置され、大会テーマにある「森」と「川」が明確にバランス良く描かれています。虹は、彩の国の彩りを表すとともに、未来へつながる架け橋をイメージさせます。
大会テーマが盛り込まれた、大会にふさわしい作品となっています。

大会ポスター原画

埼玉県内の小中学校及び高等学校などの児童・生徒から応募があった228点の作品の中から、選定しました。

作　　者　井原（いばら）　礼央（れお）さん
（埼玉県所沢市　西武学園文理小学校2年生*選定時）
タイトル　みどりをだいじにしよう
選定理由　地球から芽吹く若葉と大きく成長した樹木は、植樹の大切さを力強く訴えかけます。その樹木が未来を担う子供たちと手をつないでいる姿が、大会テーマ「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」のイメージを印象深く表現している作品です。



記念切手

「第75回全国植樹祭」のお手植え・お手播き樹種のほか、埼玉県にゆかりのある農産物などを採用しています。

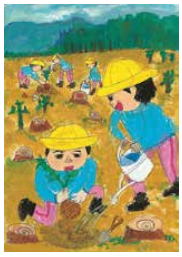
2025年5月21日（水）発行
ふるさと切手「国土緑化（埼玉県）」

令和7年用 国土緑化運動・育樹運動 ポスター原画コンクール

特選

●小学校の部

文部科学大臣賞・国土緑化推進機構会長賞



「みんなで木をうえよう」

愛知県
知立市立来迎寺小学校
3年 鳥居（とりい） 咲弥加（さやか）

育樹運動ポスターとして採用

農林水産大臣賞

「みどりとなかよし」

京都府
亀岡市立安詳小学校
1年 尾﨑（おざき） 愛奈（あいな）

●中学校の部

文部科学大臣賞

「共に生き続ける」

宮崎県
宮崎市立宮崎中学校
3年 隅井（すみい） 晴架（はるか）

農林水産大臣賞・国土緑化推進機構会長賞

「未来には、もっと緑を」

徳島県
神山町神山中学校
3年 塩田（しおた） あかり

国土緑化運動ポスターとして採用

●高等学校の部

文部科学大臣賞

「希望の緑」

岩手県
岩手県立盛岡第三高等学校
3年 新沼（にいぬま） 千和（ちな）

農林水産大臣賞

「育てて守る」

静岡県
静岡県立清水南高等学校
2年 山下（やました） 峰櫻（みお）

準特選・入選

●小学校の部

準特選　林野庁長官賞

阿部　宇亨	宮城県 東松島市立大塩小学校	6年
宗　友莉亜	香川県 香川大学教育学部附属坂出小学校	5年
安里　基治	沖縄県 宮古島市立西辺小学校	6年

入選　国土緑化推進機構理事長賞

鈴木　良	岩手県 葛巻町立小屋瀬小学校	5年
小原　麻聖	秋田県 横手市立栄小学校	6年
芳賀　奏太	栃木県 栃木市立吹上小学校	2年
鈴木　宙青	群馬県 渋川市立橘小学校	4年
河合　嶺	群馬県 安中市立碓東小学校	5年
鈴木　快青	埼玉県 富士見市立みずほ台小学校	3年
斯波　旺希	神奈川県 伊勢原市立伊勢原小学校	2年
香山　凛太朗	新潟県 新潟市立女池小学校	1年
杉山　明里	愛知県 西尾市立西尾小学校	6年
神谷　茉乃子	愛知県 名古屋市立西山小学校	5年
林　柚奈	三重県 東員町立城山小学校	1年
竹下　翔弥	京都府 綾部市立豊里小学校	4年
山本　大悟	和歌山県 かつらぎ町立笠田小学校	3年
廣戸　麻智	鳥取県 鳥取大学附属小学校	2年
竹原　文崇	香川県 高松市立中央小学校	6年
鍋島　涼花	宮崎県 川南町立山本小学校	6年
久木田　蒼介	鹿児島県 鹿児島市立中山小学校	2年
加堂　まある	沖縄県 東村立有銘小学校	5年

●中学校の部

準特選　林野庁長官賞

千輝　小夏	群馬県 伊勢崎市立第三中学校	1年
伊藤　里奈	群馬県 太田市立藪塚本町中学校	2年
橋本　芽依	高知県 本山町立嶺北中学校	3年

入選　国土緑化推進機構理事長賞

黒田　茉那	岩手県 盛岡市立厨川中学校	3年
津嶋　莉奈	岩手県 盛岡市立見前中学校	2年
野澤　実優	茨城県 茨城県立下館第一高等学校附属中学校	3年
馬場　弥月	千葉県 船橋市立八木が谷中学校	2年
黒澤　弥来	山梨県 笛吹市立浅川中学校	3年
津田　林珂	静岡県 静岡県立清水南高等学校中等部	2年
赤井　美友	京都府 京都市立上京中学校	3年
山﨑　菜乃	島根県 出雲市立向陽中学校	3年
城本　優月	愛媛県 松山市立道後中学校	2年
崎田　心菜	長崎県 壱岐市立石田中学校	3年
岩下　夏希	鹿児島県 西之表市立種子島中学校	2年
鑓溝　朱里	沖縄県 宜野湾市立普天間中学校	3年

●高等学校の部

準特選　林野庁長官賞

三宅　悠那	岡山県 岡山県立岡山工業高等学校	2年
佐竹　南穂	広島県 如水館高等学校	3年
当山　優花	沖縄県 沖縄県立読谷高等学校	2年

入選　国土緑化推進機構理事長賞

細谷　実希	石川県 石川県立工業高等学校	1年
岩下　陽飛	山梨県 駿台甲府高等学校	3年
小澤　空翔	京都府 京都府立向日が丘支援学校高等部	3年
林　千鶴	大阪府 大阪府立工芸高等学校	1年
戒能　空	愛媛県 愛媛県立松山南高等学校砥部分校	3年
黒木　香蓮	熊本県 熊本県立御船高等学校	2年

（学校・学年は、令和6年12月受賞時のもの）
（敬称略）

令和6年度 緑化功労者

農林水産大臣賞（感謝状）

埼玉県　埼玉県立秩父農工科学高等学校 森林科学科

演習林のヒノキ間伐材を利用してベンチ130台以上を製作・寄贈し、秩父地域の観光客や住民から喜ばれている。また、東日本大震災の仮設住宅にも寄贈した。

さらに、近隣のこども園周辺で、下刈りやウッドデッキ設置等の整備を行い、地域活性化に取り組んでいる。

滋賀県　彦根雨壺山･護林会

平成16年の設立からこれまで、彦根市街地の中心にある里山、雨壺山で竹林整備などの環境保全活動を行っている。

「美林で残そう後世に！！」を合言葉に、住民の方々や子ども達が楽しく訪れ、里山体験や森林浴ができる緑豊かな森づくりに取り組んでいる。

福岡県　三里松原防風保安林保全対策協議会

「三里松原」を保全・保護するため、ボランティアを募り、抵抗性クロマツの植栽や清掃・巡視活動を行って、防風効果等の維持増進に取り組んでいる。

また、地元自治体等と連携して「三里松原再生計画」を策定し、各種活動を展開している。

林野庁長官賞（感謝状）

- 茨城県　大山　文男
- 山梨県　齊藤　陽一
- 岐阜県　内木　篤志
- 島根県　北垣　正宏
- 岡山県　株式会社ティ･シー･シー
- 山口県　森重　和美
- 愛媛県　増田　清

国土緑化推進機構会長賞（感謝状）

- 北海道　山本　隆幸
- 群馬県　八木原　勇治
- 大阪府　特定非営利活動法人 森のプラットフォーム高槻

国土緑化推進機構理事長賞（感謝状）

- 青森県　木村　重成
- 静岡県　中山　勉
- 佐賀県　池田　政良

（敬称略）

令和6年度 全日本学校関係緑化コンクール

学校林等活動の部

●小学校の部

特選（農林水産大臣賞・日本放送協会会長賞）

●鹿児島県　出水市立大川内小学校

「水と緑と心きらめく大川内小学校」をキャッチフレーズに、学校・地域・PTAが一体となって、椎茸栽培や炭づくり、植樹等の自然体験活動を充実させ、児童に豊かな自然を守り感謝する心を育んでいる。こうした学校の魅力を広報することにより、校区外から毎年十数名の特認校生を迎え入れ、より活気ある学校・地域づくりに励んでいる。

準特選（国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞）

●岩手県　岩泉町立釜津田小学校
●福島県　会津若松市立川南小学校
●山口県　美祢市立於福小学校

入選（国土緑化推進機構理事長賞）

●山梨県　笛吹市立芦川小学校
●長野県　辰野町立辰野東小学校

●中学校の部

準特選（国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞）

●秋田県　秋田市立秋田北中学校　　●滋賀県　彦根市立鳥居本中学校

学校環境緑化の部

●小学校の部

特選（文部科学大臣賞・日本放送協会会長賞）

●埼玉県　川口市立安行小学校

リサイクル、飼育活動での「クスノキチケット」、休耕田を活用した稲作活動の取組について「おむすびチケット」を配付し、児童が主体的に楽しみながら、自然と命のつながりを学べる仕組みを構築している。また、地域とも連携し、循環型の環境教育を推進している。

準特選（国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞）

●茨城県　東海村立白方小学校　　●山口県　阿武町立福賀小学校
●愛知県　豊田市立中金小学校　　●鹿児島県　霧島市立安良小学校

入選（国土緑化推進機構理事長賞）

●福島県　会津若松市立大戸小学校　　●熊本県　熊本市立武蔵小学校
●福岡県　古賀市立舞の里小学校　　●宮崎県　西米良村立村所小学校

●中学校の部

特選（文部科学大臣賞）

●鹿児島県　十島村立諏訪之瀬島学園

島に聳える火山（御岳）の噴煙を見ながら児童生徒が元気いっぱいに過ごしている。降灰や強風に負けず「花いっぱい」の学校を目指して早朝から花苗の育成や除草作業に取り組んでいる。

PTAとも連携し校内や地域の美化活動にも積極的に参加している。

準特選（国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞）

●茨城県　桜川市立岩瀬東中学校　　●広島県　東広島市立高美が丘中学校
●埼玉県　行田市立西中学校　　●熊本県　熊本市立北部中学校

入選（国土緑化推進機構理事長賞）

●宮城県　大崎市立鳴子中学校　　●山口県　周南市立住吉中学校
●山梨県　富士川町立鰍沢中学校

●高等学校の部

特選（文部科学大臣賞）

●熊本県　熊本県立熊本農業高等学校

「環境は人を育む」、「教育は環境から」との理念のもと、広大な学校敷地での活動を長年継続してきている。

また、環境緑化に係る様々な活動について、防災教育、施工実習、栽培管理実習、環境教育といった生徒の学びに取り入れている。

準特選（国土緑化推進機構会長（衆議院議長）賞）

●秋田県　秋田県立比内支援学校

入選（国土緑化推進機構理事長賞）

●神奈川県　神奈川県立相原高等学校
●沖縄県　沖縄県立美咲特別支援学校

協力者の部

協力賞（ノースロップ賞）

●茨城県　桜川日本花の会　　●愛知県　額田木の駅プロジェクト実行委員会　　●山口県　増原啓一

（敬称略）

埼玉県緑化関係表彰

第18回本多静六賞

秩父森づくりの会

秩父地域の森林・里山を保全し、間伐材を有効利用することなどを目的としているボランティア団体で、都市住民を会員として受け入れて山とまちとの交流を推進している。活動にあたっては機械を活用して技術を磨き、林業を志す会員が現れるなど担い手の育成に貢献しており、さらに障がい者支援施設と連携し間伐材を薪に加工して販売するなど雇用の創出にも尽力している。

令和6年度彩の国森林・林業表彰

埼玉県森林組合連合会

埼玉県森林組合連合会は、森林組合法に基づく協同組合で、秩父広域森林組合、西川広域森林組合、埼玉県中央部森林組合を会員とする法人である。

会員が協同して会員のための事業の振興を図り、会員の経済的社会的地位の向上、森林の保続培養及び森林生産力の増進を図ることを目的にしており、林業の振興・森林整備・林業従事者の育成・木材利用等を通じた森林の循環利用を推進している。

一般社団法人 埼玉県木材協会

埼玉県木材協会は、県内の木材業者や製材業者等で構成され、地球温暖化防止や地域活性化に貢献するため、住まいから街づくりまで持続可能な木材利用を推進している。木材利用促進のための啓発活動や県産木材の安定供給体制の構築、品質の確かな木材製品や認証木材の普及など、埼玉ウッド・チェンジに取り組んでおり、森林の恵みを活かした持続可能な社会づくりを目指している。

埼玉県森林土木建設業協会

埼玉県森林土木建設業協会は、治山、森林管理道及び森林整備に係る森林土木事業の拡充強化と施工技術の向上を目的に設立された。森林土木事業の促進とともに、森林技術研修会や埼玉県と締結した災害時の応急対策業務及び設計段階において森林土木工事の技術検討に関する業務も行っている。また、森林土木工事等の表彰を行う等、技術水準の向上と安全管理の強化に尽力している。

第75回全国植樹祭埼玉県緑化等功労者表彰

●個人の部（敬称略）

赤岩　森夫
浅田　茂裕
浅見　和夫
浅見　知司
浅見　宏
新井　ひこ次
新井　良太郎
石井　清允
伊藤　孝
井上　淳治
井原　愛子
内田　富三男
梅沢　昇司
大河原　章吉
大倉　靖彦
大槻　忠男
大村　雅恵
岡部　素明
落合　芳樹
加藤　佳英
金子　真治
北村　博
木村　司
栗原　慶子
黒澤　博
小峰　幸平
小室　正人
設楽　幸裕
篠塚　良一
島﨑　政敏
鈴木　壯一
関口　定男
滝田　早苗
田島　哲也
千島　眞由美
筑紫　善一朗
土屋　俊彦
富田　育夫
成田　純子
貫井　浩
野口　守隆
福島　弘文
松本　治雄
丸岡　庸一郎
三井所　清典
宮林　茂幸
村田　裕美子
本橋　武久
本橋　勝
柳原　登
山口　民弥
山口　浩人
山田　直行
山田　充宏
山田　喜久
吉田　進
渡辺　景己

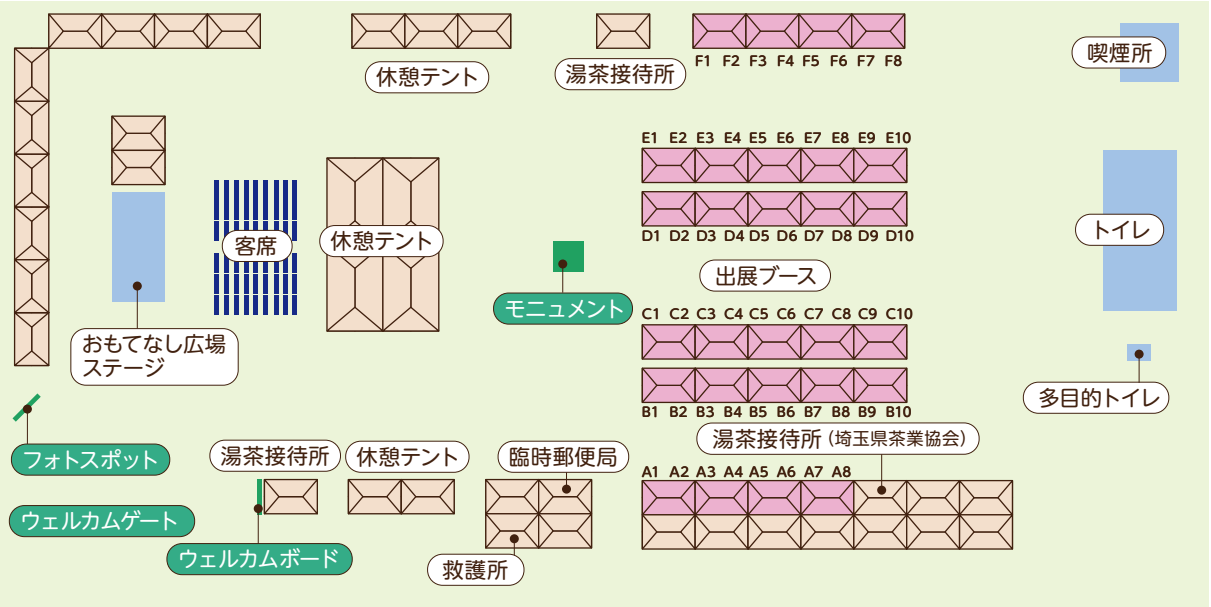
●団体の部

紫陽花公園記念植樹会
アスガキボウ委員会
入間きのこ振興会
株式会社ウッディーコイケ
株式会社エイチワン
AGS株式会社
株式会社エフテック
大野建設株式会社
お菓子な郷推進協議会
社会福祉法人 おぶすま福祉会
飯能事業所
カーギルジャパン合同会社
有限会社角仲林業
特定非営利活動法人
加治丘陵山林管理グループ
金尾共有林組合
金子製材株式会社
キャステック森づくりクラブ
熊高森づくりの会
特定非営利活動法人
けやの森自然塾
航空自衛隊 入間基地
社会福祉法人 幸仁会 川本園
埼玉県きのこ振興会
さいたま県産木材住宅促進センター
埼玉県椎茸経営者協議会
埼玉縣信用金庫
埼玉県信用農業協同組合連合会
埼玉県中央部森林組合
埼玉県電気工事工業組合
一般社団法人 埼玉県トラック協会
一般社団法人埼玉県農業会議
埼玉県農業協同組合中央会
社会福祉法人
埼玉県ブルーバードホーム
障害者支援施設 江南愛の家
埼玉県みどりの団体
埼玉県立浦和高等学校同窓会
埼玉県立浦和第一女子高等学校
麗風会
埼玉県立川越高等学校同窓会
埼玉県立秩父農工科学高等学校
グリーンアクティビティクラブ
一般社団法人 埼玉県連合読売会
埼玉森林インストラクター会
特定非営利活動法人
埼玉森林サポータークラブ
株式会社埼玉りそな銀行
協同組合 彩の森とき川
株式会社ジーテクト
株式会社篠原商店
島﨑木材株式会社
自由の森学園 中学校・高等学校
白石共有財産管理組合
真言宗智山派 金尾山伝蔵院
有限会社森林スマイル企画
特定非営利活動法人
水源の里を豊かにする会
駿河台大学
ダイドードリンコ株式会社
首都圏第二営業部
株式会社高砂建設
学校法人橘学園
秩父ふたばこども園
秩父広域森林組合
秩父樹液生産協同組合
秩父森林活用研究会
秩父地域森林会議所
秩父地区木材利用拡大検討会
特定非営利活動法人
秩父の環境を考える会
特定非営利活動法人 秩父の森
特定非営利活動法人 秩父百年の森
秩父山里文化研究会
秩父ロータリークラブ
特定非営利活動法人
つるがしま里山サポートクラブ
テイ・エス テック株式会社
特定非営利活動法人
ときがわ山里文化研究所
公益財団法人
トトロのふるさと基金
特定非営利活動法人
豊田ふるさとづくり振興会
虎山観桜会
特定非営利活動法人 西川木楽会
西川広域森林組合
協同組合
西川地域木質資源活用センター
NPO法人 西川・森の市場
西川林業クラブ
日本工業大学 学生環境推進委員会
パイオニア株式会社
原市場の森を育てる会
株式会社FOREST COLLEGE
プリマハム株式会社
蓬莱島公園を愛する会
ボッシュ株式会社
本田技研工業株式会社
毎日興業株式会社
マレリ株式会社
みよしグリーンサポート隊
株式会社武蔵野銀行
認定特定非営利活動法人
森のECHICA 花の森こども園
結木の会
寄居町観光協会 金尾支部
嵐山モウモウ緑の少年団
陸上自衛隊 朝霞駐屯地

おもてなし広場

午前の部　9：15～12：30
午後の部 15：15～16：30

会場図



おもてなしステージ　タイムスケジュール

司会進行：碧井エリ

時間	出演内容	団体名
10:10～10:30	**正調秩父音頭の踊りとお囃子**（せいちょうちちぶおんどおどはやし）	皆野町秩父音頭特別チーム（みなのまちちちぶおんどとくべつ）
10:30～10:50	**大黒舞**（だいこくまい）	武甲山御嶽神社里宮太々神楽保存会（ぶこうざんみたけじんじゃさとみやだいだいかぐらほぞんかい）
10:50～11:10	**菅原伝授手習鑑吉田社頭車引之場**（すがわらでんじゅてならいかがみよしだしゃとうくるまびきのば）	小鹿野子ども歌舞伎（おがのこかぶき）
11:10～11:30	**祈願獅子**（きがんしし）	浦山の獅子舞（うらやましし まい）

木製装飾物等

製作物	製作校
ウェルカムゲート	東洋大学
ウェルカムボード	東京電機大学
モニュメント	ものつくり大学
フォトスポット	埼玉大学
テーブル・イス	埼玉県立浦和工業高等学校、埼玉県立大宮北特別支援学校さいたま西分校、埼玉県立大宮工業高等学校、埼玉県立春日部工業高等学校、埼玉県立川口工業高等学校、埼玉県立川越工業高等学校、埼玉県立久喜工業高等学校、埼玉県立熊谷工業高等学校、埼玉県立狭山工業高等学校、埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園、埼玉県立新座総合技術高等学校、埼玉県立深谷はばたき特別支援学校（五十音順）

県立学校の生徒さんが工夫を凝らして製作したテーブル・イスがおもてなし広場内に設置されています。
ぜひ探してみてください。

出展団体の紹介

ﾃﾝﾄNo.	出展者名	内容
A1	狭山茶製造元長峰園	狭山茶試飲販売・狭山茶スウィーツ販売
A2	紅葉屋本店	五家宝の試食提供と販売
A3	（公社）埼玉県緑化推進委員会	「緑の募金」にご協力ください　～十二支の募金グッズなど～
A4	埼玉県森林組合連合会／秩父広域森林組合	森林保険のパンフレット・ノベルティの配布（ボールペン等）、ヒノキチップの配布、木製鍋敷きや森林用蚊取線香・防虫器の販売
A5	ぬとりブルーイング	埼玉県川口駅西口住宅街のアパート1階で製造したビールを販売
A6	SOKA LEATHER	草加で製造された、牛、野生のシカの革を使用した製品・サンプル品の展示
A7	世界農業遺産武蔵野の落ち葉堆肥農法推進協議会	FAOより世界農業遺産に認定された武蔵野の落ち葉堆肥農法のＰＲ
A8	三富地域農業振興協議会（さんとめの木をいかす会）	三富地域の落ち葉堆肥農法の礎である平地林を活用した取組紹介
B1	手作りチーズケーキの店ダンテ	地産地消を考えて埼玉県産品を使った美味しい味のチーズケーキ・プリン・クッキーを販売
B2	（有）佐藤酒造店	清酒・リキュール・副産物の販売
B3	地域商社ENgaWA	横瀬町の6次産業化の取り組みで生まれた商品を販売
B4	マルツ食品（株）/発酵食品の館	農産物漬物、調味料、干し芋、はちみつドリンクの販売
B5	千歳園	狭山茶の試飲・販売
B6	埼玉県立自然の博物館	パネル展示「埼玉の森をつくる木たち」とミュージアムグッズの販売
B7	埼玉県文化財・博物館課	パネル展示「埼玉県の博物館と文化財」
B8	埼玉県立川の博物館	パネル展示「川の博物館で学ぶ川と人の暮らし」とミュージアムグッズの販売
B9	（有）加藤牧場　パッフィ	しぼりたての牛乳でつくったジェラートの販売
B10	秩父ワイン　源作印	秩父で醸造したワインの販売（限定植樹祭ラベルもあり）
C1	麻原酒造（株）	酒類、ゆずジュース、甘酒、ゆずケーキ等の販売
C2	（公社）埼玉県農林公社	埼玉県農林公社の紹介、埼玉県森林科学館製作の木工品の販売
C3	（株）新井園本店	狭山茶（袋詰茶葉、ティーバッグ、詰め放題・ペットボトル）
C4	埼玉県きのこ振興会	原木しいたけ・原木まいたけの展示・販売
C5	植竹製菓	福うさぎとハート形の実り来る最中。お土産に好評の縁起菓子販売
C6	（有）スマイルサービス	埼玉県産の玄米を使ったレトルトの玄米リゾット
C7-8	じばさん商店	秩父地域で製造されているお酒をPRするため、限定ラベル商品を開発し販売
C9	（一社）埼玉県物産観光協会	埼玉県の物産観光の魅力を発信
C10	埼玉県漁業協同組合連合会	秩父のイワナ・ヤマメを展示し、漁業協同組合の活動を紹介
D1	秩父地域森林林業活性化協議会	パネルや木工品、木にかかわる加工品の展示・配布
D2	「木が香る秩父フェスティバル」実行委員会	秩父で製作されている木工製品の展示・販売
D3	みそぽてと本舗（有）	秩父名物みそポテトの販売
D4	晴雲酒造（株）	お土産用日本酒の販売
D5	（株）ちちぶ観光機構　道の駅ちちぶ	道の駅ちちぶで販売しているオリジナル商品を中心に出展
D6	東秩父村観光協会	和紙製品・特産品の販売、観光PR
D7	（株）地域商社おがの	小鹿野町の紹介、小鹿野町ご当地キャラクターおがニャッピーグッズ等の販売
D8	秩父もみじ	秩父地域の20種類のカエデの苗とそのカエデの葉をデザインした秩父銘仙の展示
D9	皆野町観光協会	観光PR、特産品の販売
D10	（一社）横瀬町観光協会	観光PR、お茶の試飲、茶葉・菓子類・雑貨・切り絵御朱印販売
E1	（株）大慶堂	深谷ねぎ入り薬膳スープやハーブティーの試飲・販売、プリン・パウンドケーキの販売
E2	矢尾本店	日本酒秩父錦、クラフトビールFEST365、洋酒、ワイン、お菓子、漬物の販売
E3	林野庁関東森林管理局埼玉森林管理事務所	樹木名漢字クイズ、森林紹介のパネル展示
E4	東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林	奥秩父地域で進行する森林劣化の問題を提起
E5-6	ちちぶ農業協同組合	秩父の特産品販売
E7	秩父樹液生産協同組合	伐らない林業ーカエデ樹液とキハダの活用（ちちぶもりのめぐみ）
E8	（特非）秩父百年の森	山・里・街が経済の循環でむすばれた秩父の森林保全活動
E9	狭山茶専門店　備前屋	狭山茶各種（新茶、醗酵茶、ティーバッグ）　抹茶水
E10	（株）マツザキ　武蔵野蒸留所	埼玉県内初のクラフトジン「棘玉」の有料試飲、販売
F1	（一社）埼玉県木材協会	埼玉県産木材のPR
F2	Dream Maker SAKAMOTO　（株）サカモト	建具職人による伝統と新技術を使った木製品・建材展示、小物販売
F3	西川林業クラブ	西川林業クラブ会員の西川Raftersの活動紹介、木楽里の西川材製品販売
F4	埼玉木育フォーラム／（一社）日本木文化学会	埼玉木育フォーラム会員が製作・生産する木製品等の展示・販売、日本木文化学会の活動に関するパネル展示等
F5	（株）秩父ファーマーズファクトリー　秩父兎田ワイナリー	秩父産ワイン　ボトル販売&グラス販売
F6	しょうがのむし　発酵ジンジャーエール&極上のカクテル	ジンジャーエールのルーツ。ノンアルコールとそのカクテルの試飲・販売
F7	第76回全国植樹祭　えひめ2026	次期全国植樹祭「第76回全国植樹祭」（愛媛大会）のPR
F8	第48回全国育樹祭　みやぎ2025	次期全国育樹祭「第48回全国育樹祭」（宮城大会）のPR
郵便局	秩父郵便局	全国植樹祭記念切手等の販売、郵便・荷物の引受、記念押印
湯茶	（一社）埼玉県茶業協会	狭山新茶の提供

第75回全国植樹祭　大会弁当

埼玉県の特産品と郷土料理を彩りよく組み合わせ、栄養バランスも考えたお弁当です。
どうぞお召し上がりください。

この箸は埼玉県産スギ間伐材を使用しています。

①埼玉県産牛肉の炊き合わせ	②ほくほくみそポテトと ヨーロッパ野菜のさっぱりピクルス	③うま味たっぷり炊き込みかてめし
④秩父地域特産しゃくし菜漬けと きのこのトリフォラーティ	⑤ご飯（彩のきずな）	⑥やわらか豚の味噌漬け焼き
⑦えだまめご飯	⑧ふんわり卵の千種焼き	⑨つるんと狭山茶羊羹

食材協賛企業紹介（五十音順　敬称略）

株式会社アグリカルチャーセンター、埼玉県きのこ振興会、一般社団法人埼玉県茶業協会、
埼玉県肉用牛経営者協会、埼玉県養鶏協会、埼玉県養豚協会、さいたまヨーロッパ野菜研究会、
JAグループさいたま、秩父広域森林組合

記念事業・関連事業

記念事業

第75回全国植樹祭1年前記念イベント

大会の開催1年前の時期に記念イベントを開催しました。

開催日 令和6年6月15日（土曜日）

場所 イオンレイクタウン（越谷市）

主な内容 記念式典（代表者記念植樹、「木製地球儀」巡回展示出発式、大会テーマソング発表ほか）、トークイベント

カウントダウンイベント

大会の開催200日前などの節目の時期にカウントダウンイベントを開催しました。

200日前記念イベント

開催日 令和6年11月14日（木曜日）

場所 埼玉県庁（さいたま市）

主な内容 記念植樹、カウントダウンボード お披露目式

100日前記念イベント

開催日 令和7年1月25日（土曜日）・26日（日曜日）

場所 ウニクス秩父シネマ棟北側 特設会場（秩父市）

主な内容 記念植樹

苗木のスクールステイ

緑の大切さと森林づくりへの関心を高めるため、大会やイベントで植樹する苗木を、延べ203団体の保育所、幼稚園、小・中・特別支援学校等の園児、児童、生徒及び緑の少年団の協力により育成しました。

「木製地球儀」巡回展示

全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」を県内全63市町村で巡回展示しました。令和6年6月15日に、越谷市（第75回全国植樹祭1年前記念イベント）で出発式を行い、令和7年3月27日に深谷市で終了し、大会まで埼玉県庁で展示しました。

どこでも植樹祭

県内で実施される各種イベントに合わせ、「どこでも植樹祭」と銘打ち、全国植樹祭のPR活動を実施しました。

植樹イベント

三富地域や寄居町金尾山など、県内４か所で植樹イベントを実施しクヌギ、コナラなど約1000本の苗木を植樹しました。

カウントダウンボード

「第75回全国植樹祭」開催までの残り日数をお知らせするカウントダウンボードを、5つの県立工業高校の生徒が、埼玉県産木材を使ってデザインから製作まで行いました。

県立浦和工業高等学校

県立大宮工業高等学校

県立春日部工業高等学校

県立川越工業高等学校

県立熊谷工業高等学校

関連事業

こどもの森づくりフォーラム in SAITAMA

全国植樹祭の開催を契機に、保育所・幼稚園等における幼児期からみどりに親しむための取組の普及、促進等を図るため、林野庁や公益社団法人国土緑化推進機構等と協働して、保育・幼児教育関係者等を対象にフォーラムを実施しました。

開催日 ●令和５年7月9日（日曜日）
場　所 ●秩父宮記念市民会館（秩父市）
内　容 ●基調講演、先催事例発表、ディスカッション等

第53回全国林業後継者大会

全国の森林・林業関係者が一堂に会し、林業の振興と森づくりの重要性について意見を交わし、林業を担う人たちが希望や誇りをもって働き続けられる林業の魅力を全国に発信するための大会を開催しました。

開催日 ●令和7年5月24日（土曜日）
場　所 ●飯能市市民会館（飯能市）
内　容 ●特別講演、パネルディスカッション等

協賛企業

埼玉県 Honda Cars

公益社団法人 埼玉県緑化推進委員会

埼玉りそな銀行

西武鉄道

イオン環境財団

LAWSON

JAグループさいたま

JT

秩父太平洋セメント株式会社

あそびましょ。 AKAGI 赤城ホールディングス株式会社 赤城乳業株式会社

津田工業株式會社

JForest 埼玉県森林組合連合会
秩父広域森林組合　西川広域森林組合　埼玉県中央部森林組合

武蔵野銀行

MAKE BEYOND つくるを拓く 大林組

Belc ベルク

三笠エンジニアリング株式会社

MATSUNAGA 株式会社マツナガ

AQ Group

埼玉トヨペット

ISHIZAKA

環境貢献企業 エコ計画

朝日工業グループ

YKK ap

Terayama

TOBU

フジパン

伊藤園

テレ玉

農林中央金庫

Gas One 株式会社サイサン

有限会社 森林スマイル企画

秩父鉄道 CHICHIBU RAILWAY

埼玉縣信用金庫　川口信用金庫
青木信用金庫　飯能信用金庫

埼玉県木材協会 MOKKYO-SAITAMA

Panasonic Group

第51回 環境賞 環境大臣賞 受賞
クロスタニン・BSC 工法の 株式会社日健総本社

Winfield Japan 電力を、緑力に。

浦和競馬

YAOKO MARKETPLACE

IWAHORI

一般社団法人
埼玉県治山林道協会

近藤建設

NTT docomo

一般社団法人埼玉県造園業協会　ダイドードリンコ株式会社　公益財団法人三菱UFJ環境財団　秩父もみじ
あらい太朗/アロハ太朗　株式会社シャルカ　埼玉県きのこ振興会　公益財団法人さいたま緑のトラスト協会
株式会社しょうがのむし　一般社団法人関東土地改良測量設計技術協会埼玉県部会　一般社団法人埼玉県茶業協会
シンテック株式会社長瀞本社　株式会社スプラウト　埼玉県森林協会　毎日興業株式会社
埼玉県林業経営者協会　株式会社デリモ　日本環境マネジメント株式会社　見沼代用水土地改良区
旭工榮株式会社　井上一寛税理士事務所　弓削多醤油株式会社　株式会社榊住建
さいたま県産材住宅促進センター　一般社団法人山守学舎　国土防災技術株式会社　株式会社秋山建設
株式会社田村工業所　長栄建設株式会社　公益財団法人埼玉県公園緑地協会　埼玉県土地改良事業団体連合会
株式会社千島測量設計　さいたまヨーロッパ野菜研究会　西武観光バス株式会社　秩父土建株式会社
株式会社大場建設　株式会社宮前　秩父観光農林業協会　明治安田生命保険相互会社
金子製材株式会社　大沢 敏幸　株式会社ジェイコム埼玉・東日本　東京応化工業株式会社熊谷工場

秩父広域森林組合　ヤマキ醸造株式会社　埼玉県肉用牛経営者協会　埼玉県養豚協会　埼玉県養鶏協会　埼玉新都市交通株式会社
株式会社ABC補償設計　東京ガス株式会社　一般社団法人埼玉県旅行業協会／一般社団法人全国旅行業協会埼玉県支部　有限会社和らぎ　株式会社バナーズ
和光紙器株式会社　平生産森林組合　株式会社ぎょうざの満洲　山田食品産業株式会社　ボラスグループ　株式会社ショーモン
株式会社グランデ・ピノ　一般社団法人埼玉県測量設計業協会　関建築設計室合同会社　埼玉県農林水産振興会　高田の郷　株式会社エイチワン
株式会社日本精測コンサルタント　埼玉県電気工事工業組合　牧 千瑞　生活協同組合パルシステム埼玉　東京農工大学同窓会埼玉県支部　沖田土木グループ
一般財団法人埼玉県社会保険協会　有限会社勅使河原建築　株式会社ユーテック構造計画　株式会社ウッドワーク　有限会社戸田乳業
株式会社アグリカルチャーセンター　埼玉県ホテル旅館生活衛生同業組合　株式会社酒井材木店　一般社団法人埼玉建築士会　大石産業株式会社
株式会社田島造園　株式会社秩父ファーマーズファクトリー兎田ワイナリー　株式会社パパネッツ　株式会社丸広百貨店　株式会社大宮中央青果市場
川越総合卸売市場株式会社　関東食糧株式会社　葛西用水路土地改良区　花植木類利用拡大推進ネットワーク　大河生産森林組合
川口市都市緑化植木生産組合　元荒川土地改良区　ちちぶエフエム株式会社　特定非営利活動法人西川木楽会　西川広域森林組合　新堀土地改良区
南高麗生産森林組合　公益社団法人埼玉県獣医師会　大椚生産森林組合　初雁興業株式会社　瑞伸建設工業株式会社　株式会社ファミリーマート
株式会社大慶堂　休暇村 奥武蔵　株式会社島村工業　埼玉県花き園芸組合連合会　埼玉県植木生産組合連合会　サニーデイマーケット
埼玉県山林種苗協同組合　麻原酒造株式会社　株式会社温泉道場　株式会社さいたま資材　埼玉県中央部森林組合

会場全体図

第75回全国植樹祭テーマソング

『メモリー』　作詞・作曲：吉澤嘉代子

鞄の中にお菓子と 大好きな本を仕舞って
お喋りな兎を抱いて 秘密の旅に出るの
欅道を抜けると 彼方には白小鳩
ジオラマの街を飛ぶ 小さな魔女だった
たった一つの思い出を 守り続けて生きていける
やさしい涙が流れて やがて運河に繋がるように
やっと見つけるの
わたしの ほんとうの名前を

瞼をとじたら今日を 忘れてしまうのかな
寂しいときの魔法も 要らなくなるのかな
桜草が揺れると 瞬いた緑小灰蝶
果てのない箱庭に 最後の季節が来た
たった一つの思い出を 守り続けて生きていける
つめたい光が注いで やがて森羅に繋がるように
やっと見つけるの
わたしの ほんとうの名前を

たった一つの約束を 唱え続けて生きていける
霞がかった架け橋が いま故郷に繋がるように
やっと見つけたの
わたしの ほんとうの名前を

© 2025 by Victor Music Arts, Inc.

第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会事務局（埼玉県農林部全国植樹祭推進課）
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1　TEL048-830-4306　FAX048-830-4771
ホームページ：https://www.pref.saitama.lg.jp/shokujusai/index.html